

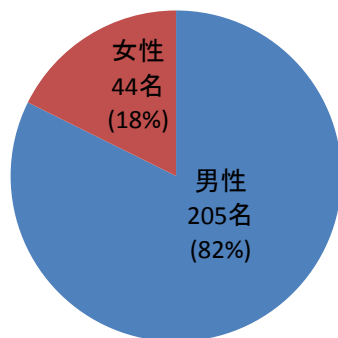
ASVの名称に関するアンケート調査

- 実施期間： 2014年6月～9月
- 対象者： JAFの安全運転講習会（セーフティトレーニング、シニアドライバースクール等）に参加したドライバー
- 調査方式： アンケート調査票への記入
- 有効回答数： 参加者合計249名のうち、240名から回収。なお、白紙提出も意思表示の一つと見なし、有効回答数に含めている。

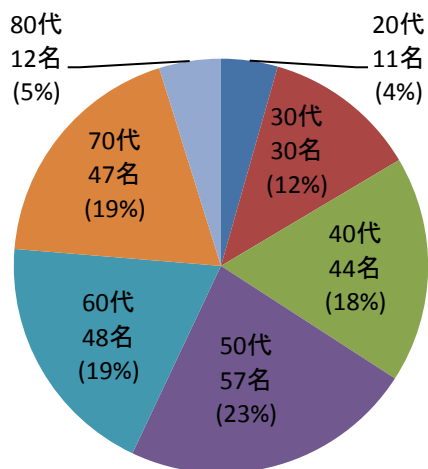
参加者属性 n=249 *

* このうち、調査票を回収できた人数が上記の240名。

性別

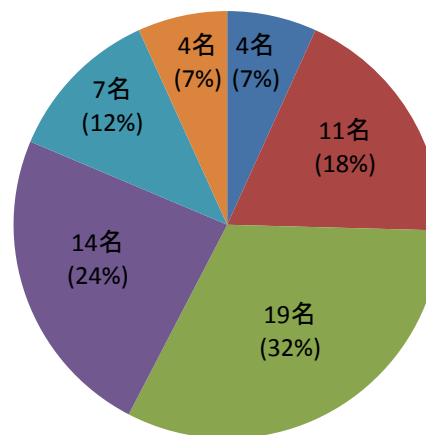


年齢層



参加者運転歴 n=59 *

* 運転歴のデータがある参加者を抽出し、分布考察の参考とした。



- 10年未満
- 10年以上20年未満
- 20年以上30年未満
- 30年以上40年未満
- 40年以上50年未満
- 50年以上

Q1 ASV技術はアルファベットの略称で表わされることがよくありますが、下記に掲げた略称はどんなASV技術を表しているか、ご存じですか？
ご存じのものがあれば、線で結んでください。(左右の項目は1対1で対応しています。)

<略称>	<ASV 技術の内容>
ESC	・ ハンドル操作に連動して照射の向きが変わるヘッドライト（配光可変型前照灯）
ACC	・ 横滑り防止装置
AEB	・ 車線から逸脱しないようハンドルを制御する装置（車線維持支援制御装置）
AFS	・ 前方の障害物を検知して警報を鳴らしたり自動減速したりする装置（衝突被害軽減ブレーキ）
LKA	・ 前車との車間距離や設定速度を維持する装置（定速走行・車間距離制御装置）
ADB	・ 対向車等を検知してハイビームを部分遮光する装置（自動防眩型前照灯）

Q1 解答

<略称>

<ASV 技術の内容>

ESC	•	•	ハンドル操作に連動して照射の向きが変わるヘッドライト（配光可変型前照灯）
ACC	•	•	横滑り防止装置
AEB	•	•	車線から逸脱しないようハンドルを制御する装置（車線維持支援制御装置）
AFS	•	•	前方の障害物を検知して警報を鳴らしたり自動減速したりする装置（衝突被害軽減ブレーキ）
LKA	•	•	前车との車間距離や設定速度を維持する装置（定速走行・車間距離制御装置）
ADB	•	•	対向車等を検知してハイビームを部分遮光する装置（自動防眩型前照灯）

ESC = Electronic Stability Control

ACC = Adaptive Cruise Control

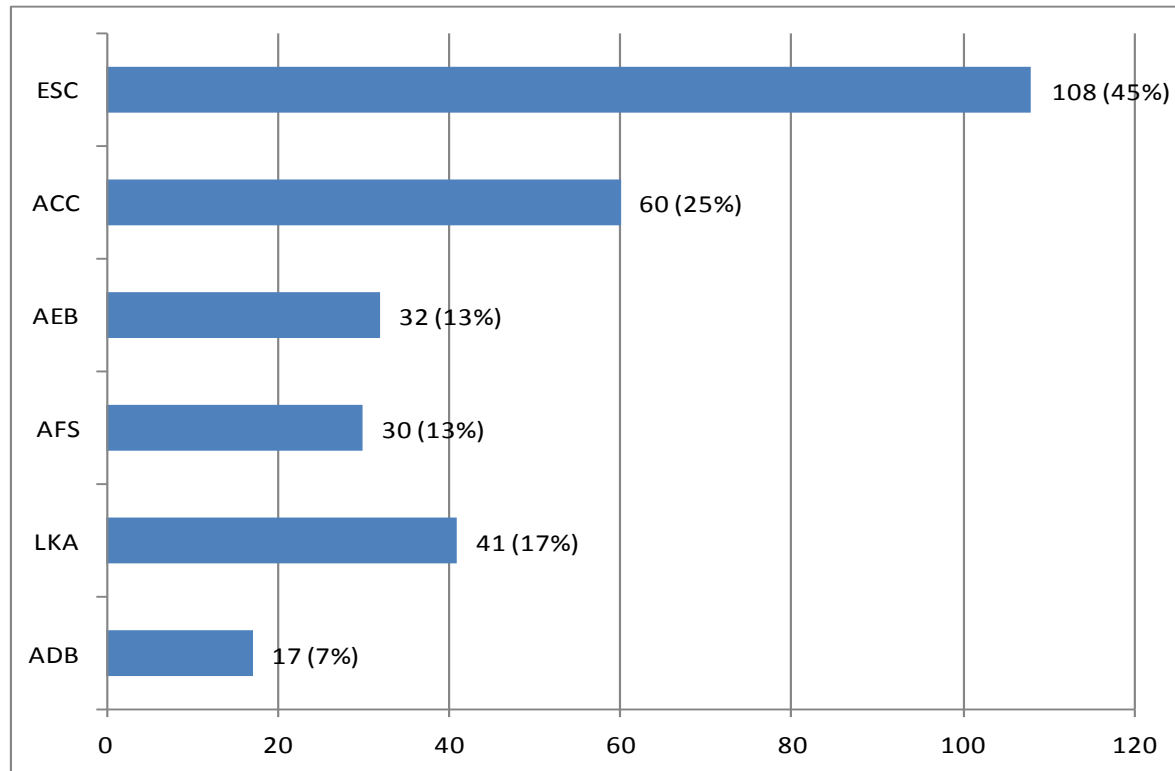
AEB = Autonomous Emergency Braking

AFS = Adaptive Front-lighting System

LKA = Lane Keep Assist

ADB = Adaptive Driving Beam

略称と技術内容を正しく結び付けられた人数 n=240



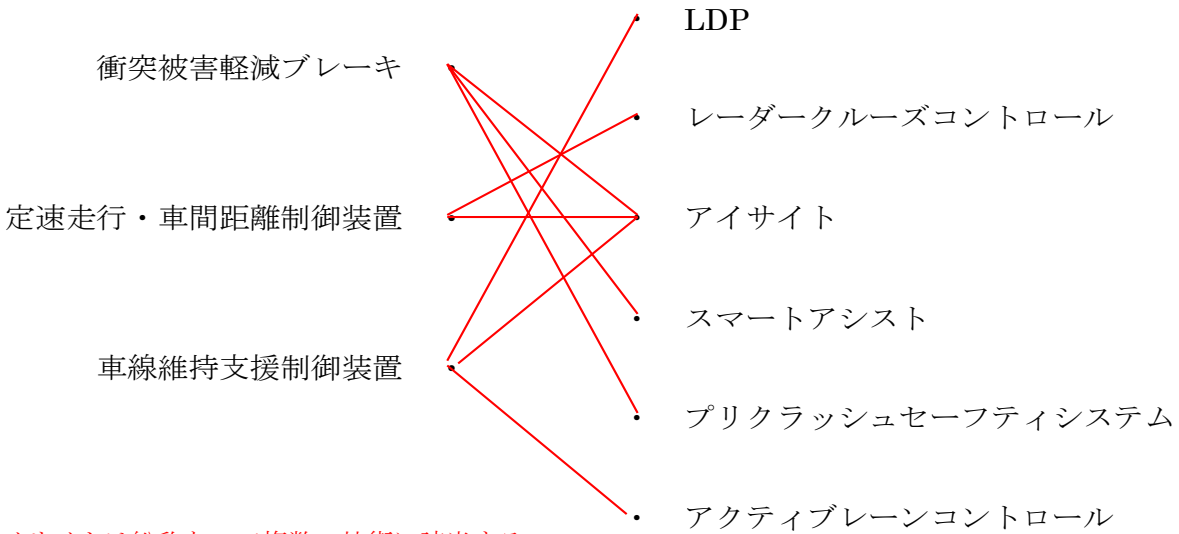
Q2 市販車に搭載されているASV技術は、自動車メーカーによって様々な名称(商品名)が付けられています。下記に掲げたASV技術にはどんな名称が付けられているか、ご存知ですか？
ご存じのものがあれば、線で結んでください。(1つのASV技術に対して複数の名称が該当します。)

<ASV 技術>	<メーカーによる名称 (商品名) >
衝突被害軽減ブレーキ ・	・ LDP ・ レーダークルーズコントロール
定速走行・車間距離制御装置 ・	・ アイサイト
車線維持支援制御装置 ・	・ スマートアシスト ・ プリクラッシュセーフティシステム ・ アクティブレーンコントロール

Q2 解答

<ASV 技術>

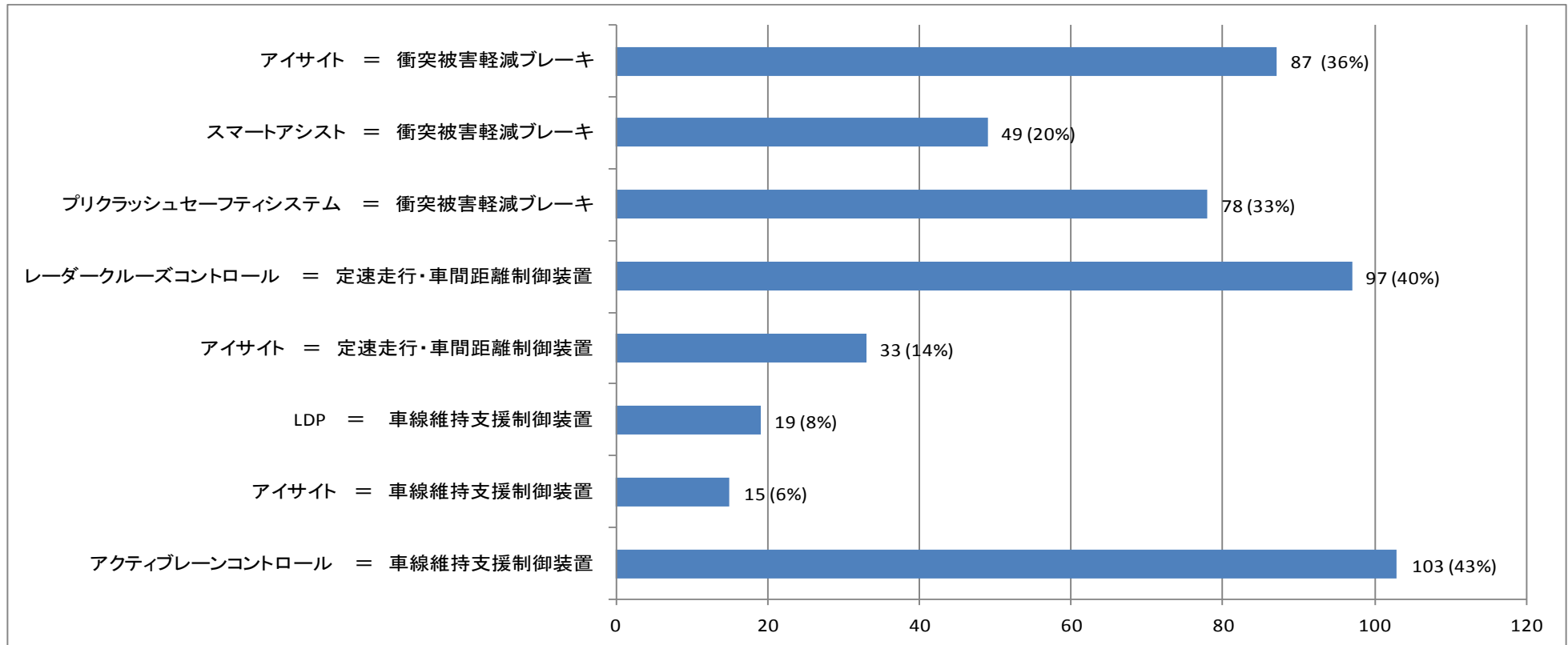
<メーカーによる名称 (商品名) >



※アイサイトは総称なので複数の技術に該当する。

注：本設問で取り上げた「メーカーによる名称(商品名)」は一例です。
上記の他にも各社から様々な名称の装置が市販されています。

技術内容と商品名を正しく結び付けられた人数 n=240



Q3 横滑り防止装置はとくにメーカーごとの独自名称が多く使われています。下記に掲げる言葉の中から、横滑り防止装置の名称(商品名)としてあなたがご存じのものがあれば、○を付けてください(いくつでも)。

Q3 解答

① VSC

VSC = Vehicle Stability Control

→ ESC(横滑り防止装置)のメーカー独自の名称

② AHS

AHS = Adaptive High-beam System

→ ADB(自動防眩型前照灯)のメーカー独自の名称

③ VSA

VSA = Vehicle Stability Assist

→ ESC(横滑り防止装置)のメーカー独自の名称

④ TRC

TRC = TRaction Contorol

→ トラクションコントロールシステムのメーカー独自の名称

⑤ DSRC

DSRC = Dedicated Short Range Communication

→ 路車間で使われる無線通信技術

⑥ EBD

EBD = Electronic Brake-force Distribution

→ 電子制御制動力配分装置

⑦ ESP

ESP = Electronic Stability Programme

→ ESC(横滑り防止装置)のメーカー独自の名称

⑧ LDP

LDP = Lane Departure Prevention

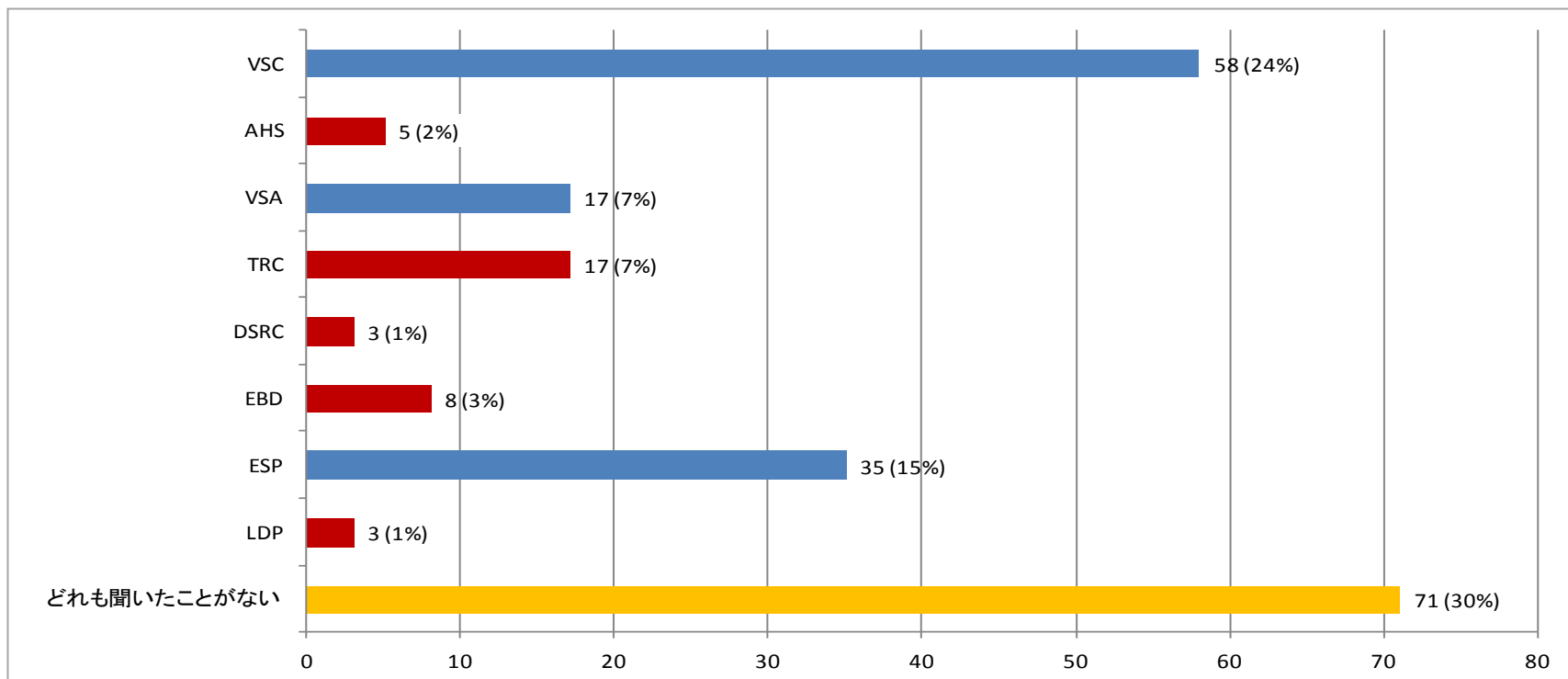
→ LKA(レーンキープアシスト)のメーカー独自の名称

⑨ どれも聞いた
ことがない

○が付いているものが正解。

注: 本設問で取り上げた「ESC(横滑り防止装置)の名称(商品名)」は一例です。
上記の他にも各社から様々な名称のESCが市販されています。

ESCの商品名を正しく選ぶことができた人数 n=240



■ 正答数(正答率)

■ 誤答数(誤答率)

■ 参考

Q4 ASV技術の名称のあり方(分かりやすさなど)について、ご意見があればご自由にお書きください。

◆以下は、記述された意見を要素ごとに分類したもの。

① 名称の統一を望む意見（下記を含む22名）

- 各メーカーごとに名称が異なり統一性がない。分かりやすくしてほしいです。
- メーカーは独自性を出したいのだろうが、使用する側の混乱は想像以上だと思う。
- アルファベットの略称はわかりにくい。全メーカー共通の呼び名になれば覚えやすく理解しやすいと思う。
- 名称によりその機能が分かるようにしてほしい。名称は統一してほしい。「統一名称」+「各メーカー愛称」でも可。
- 技術ごとにイニシャルを統一し、それにメーカーを識別できる文字を付けてもらいたい。
- 国交省またはSAEが統一に働きかけるべき(学会発表時点など)。販売してからでは商標が拡散した後なので遅いのでは？
カーメーカーは言った者勝ちになり消費者にはよく分からないと思います。
- 性能の基準を設けて名称を統一し、わかりやすくしてほしい。
- ABSのようにある程度共通の名称にしてほしい。また、全く異なる内容でも似たような名称があつたりしてわかりにくい。
- 工業会なりが名称を統一すべきだと思います。ABSは分かりやすい。
- どのメーカーの車にも搭載されるなど広く一般化した機能は統一してもらった方が良い。
- ABSが業界共通名称にも関わらず、他がメーカーによりバラバラである理由が分からない。

② 略称では意味がわからない、との意見（下記を含む15名）

- 技術の内容はすべて分かるが、略称はすべて分かりません。
- アルファベットの組み合わせばかりで機能の内容が分かりにくい。
- 単に略して書くのではなく、フルネームも併せて記載してほしい。
- 装置は付いているが、アルファベット表記されるとわからなくなる。
- 略されると分からない。
- 自転車についている機能はわかるが、略称はわからない。略称は使用しない方がいいと思う。
- 略称ばかりでさっぱりわからない。聞いたことはあっても忘れてしまいます。
- 略称に日本語併記を。
- 英語の略号ではそれがどんなものなのか想像のしようもありません。
- 短いつづりの英単語を使って3～4文字の略称にするなら良いと思う。

- 取扱説明書で戸惑ったのが、略号と技術名称。これらが何を目的に何ができるかを整理して理解できるよう改善が望まれる。
- アルファベット3文字では憶えられない。カッコ書きで日本語の説明があるとよい。

③ 日本語表記を望む意見（下記を含む10名）

- 日本語での表示をしてほしい。
- アルファベットの略称よりも、日本語の名称の方が分かりやすいと思います。
- アルファベットでなく日本語で分かりやすい略語を考えていただきたい（多少長くてもよい）。
- 漢字の方が分かりやすい。

④ 判りやすく憶えやすい言葉を望む意見（10名）

- イメージしやすい言葉で統一してほしいです。
- 誰でもわかりやすい名称にしてもらいたいです。
- アルファベット3文字の名称が多すぎるので、4文字以上かカタカナの方がわかりやすいのでは。
- どのような時に有効かがわかりにくい。
- 老人が多くなる時代、この20年程度は横滑り防止等は Yoko Suberi Boushi の頭文字にしたら？世界では通用しないのは分かるが。
- 略式の文字ばかりでなく絵（画像）を活用しイメージから入ると分かりやすい。装備の有無の違いが目に見えるとう分かりやすい。
- 日本語で表記、もしくは統一のロゴ表記で。
- 乗っているメーカー以外の名称はまったくわからない。
- 聞いたことはあるが忘れてしまった。
- 安全対策のメカニズムについてはPR等で見たことはあるが、商品名については憶えていない。

⑤ 名称にこだわる必要はない、との意見（3名）

- 突き詰めれば、普及によって標準装備化が進めば名称は不要になるのでは？国際的技術開発の途上においては、なかなか名称統一は難しいと思われる。パワステやABS、サーボブレーキがそうであったように名を知らず恩恵を受けるのが最善かと。
- ユーザーがその仕組みを認識して運転することがそもそも必要なのかを考えないと、ただ名前だけの分かりやすさで終わってしまう気がする。
- 機能ごとの統一名称があれば良いですが、過信することのないよう水面下の技術であるべきかと思えます。